

全国の高齢者を狙った事件（6月分）

	情報提供団体	事例発生日	内容
1	島根県後期高齢者医療広域連合	平成23年5月25日	松江市内の被保険者宅へ、「松江市役所保険年金課のタナカ」と名乗る男から、「特別高齢者医療制度の還付があり、昨年11月頃に文書を送ったが回答がない人がたくさんおり、電話で連絡をしている。48,000円の還付があるので、再度書類を送るので口座番号などを記入、押印して返送してほしい。」と電話があった。カードや携帯電話の有無も聞かれた。不審に思い娘に相談後、市役所へ電話し本件が発覚した。
2	岐阜県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月9日	瑞穂市の被保険者宅へ、「高額医療費の還付があるので振込先を教えてください。」と電話があった。金融機関名を伝えると暗証番号を聞かれ、「わからない。」と答えると電話がきれた。不審に思い市役所に電話し本件が発覚した。
3	岐阜県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月9日	瑞穂市の被保険者宅へ、「県庁の医療関係の課」と名乗る者から、「医療の関係で4万円ほどの還付金がある。社会保険事務所より還付があるので、書類を送る。」と電話があった。不審に思い市役所に電話し本件が発覚した。
4	滋賀県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月22日	「社会保険事務所のミヤザキ」と名乗る者から、「料金の還付として、49,500円お返しできる。近くのスーパーマーケットのATMを使って受け取りの手続きをしてほしい。信用金庫や郵便局では取扱いがない。入力の方法は、後で電話にて説明する。11時までに行ってほしい。」と電話があった。不審に思い市役所に電話し本件が発覚した。
5	滋賀県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月20日	彦根市の被保険者宅へ、「福祉課のタカハシ」と名乗る男から「2006年から2010年の医療費のうち、49,800円が返金になるので、手続きをするように。今年の3月までに受け取るはずであったが、今なら大丈夫。」と電話があった。指示された電話番号にかけ、1週間ほどで通知文が届くとのことであったが、通知文をどこに置いていけばいいかわからなくなったため市役所に問い合わせた。
6	滋賀県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月20日	彦根市の66歳女性宅へ、市役所の保険担当を名乗る男から「医療費の還付金手続きが未了で、医療費係に電話をしてください。」と電話があった。指定された番号にかけると「市内の量販店にあるATMで手続きをしてください。」と指示があった。女性は指示通りにATMを操作して49万円余りを振り込んだ。
7	滋賀県後期高齢者医療広域連合	平成23年6月29日	草津市の被保険者宅へ、社会保険事務局の担当を名乗る男から電話があり、娘が電話に出たところ「お母さんに対して2006年から2010年の医療費特別控除として49,800円の還付があり、まだ受け取っておられないので手続きをしてほしい。」と言われた。不審に思い市役所に電話し本件が発覚した。